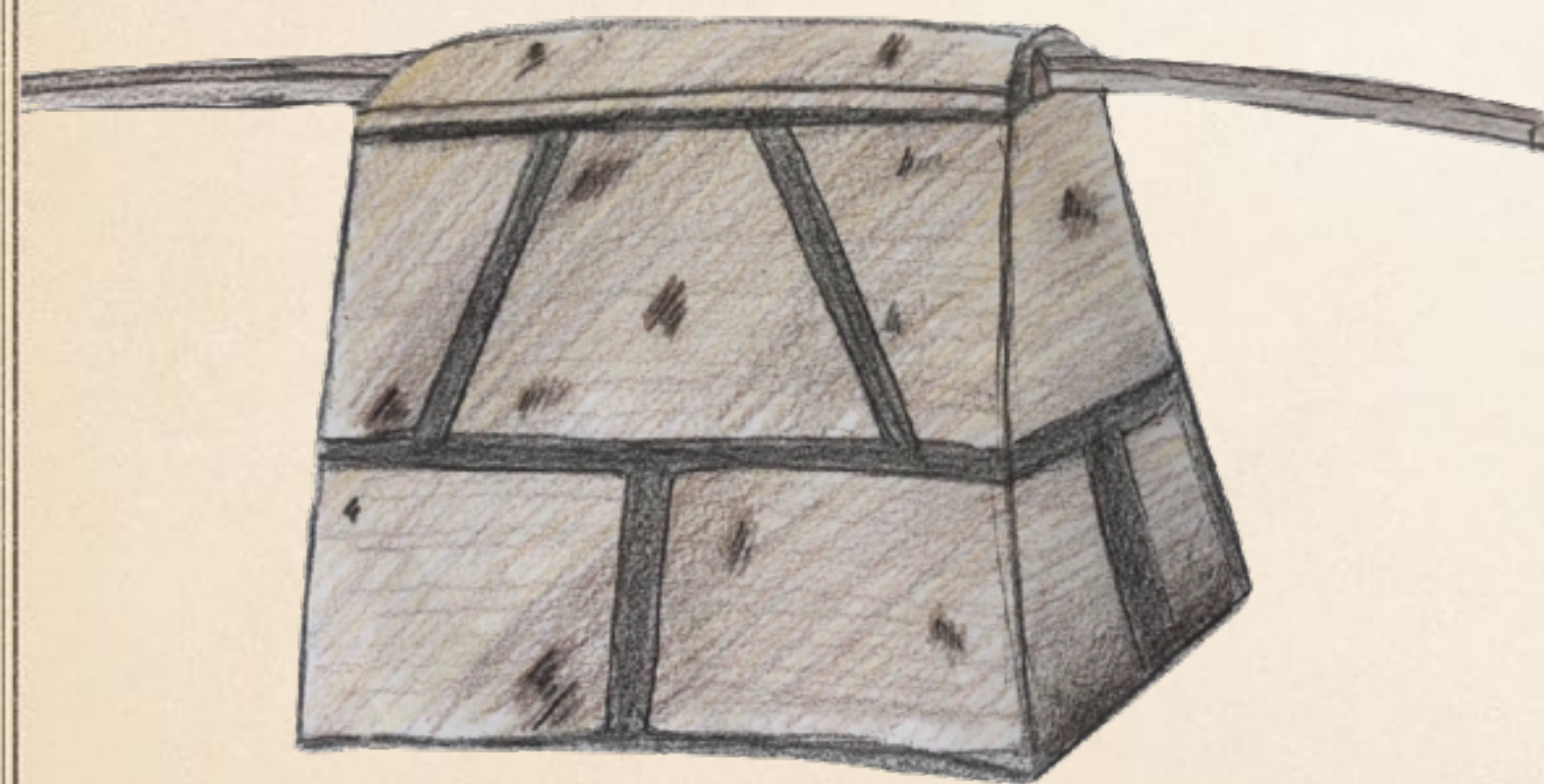




おお え ど  
大江戸ロック2020





無事、昔のアメリカから  
今の日本に帰って来られたわね。





さいしよ ほしぞらてつどう  
最初は星空鉄道でいろんな星を旅したり







その次は不思議な綺麗な馬と昔のアメリカを旅したり  
今度はどんな旅が待ってるのかしら？



大<sup>たい</sup>変<sup>へん</sup>、大<sup>たい</sup>変<sup>へん</sup>！！  
江<sup>え</sup>戸<sup>ど</sup>の町<sup>まち</sup>で大<sup>たい</sup>変<sup>へん</sup>な病<sup>び</sup>気<sup>き</sup>が流<sup>は</sup>行<sup>や</sup>つて<sup>る</sup>んだつて！！







じゃあ、さっそく、このカゴで薬<sup>くすり</sup>を取り<sup>と</sup>に行<sup>い</sup>きましたよ





えどじだい  
江戸時代に向かっ  
て





しゅっぱつしんこう  
出発進行！！



ある日、子どもたちが学校からの帰り道を歩いていると、  
古いカゴが落ちていました。







その古い<sup>ふる</sup>カゴをひとりの子<sup>こ</sup>がさわると・・・

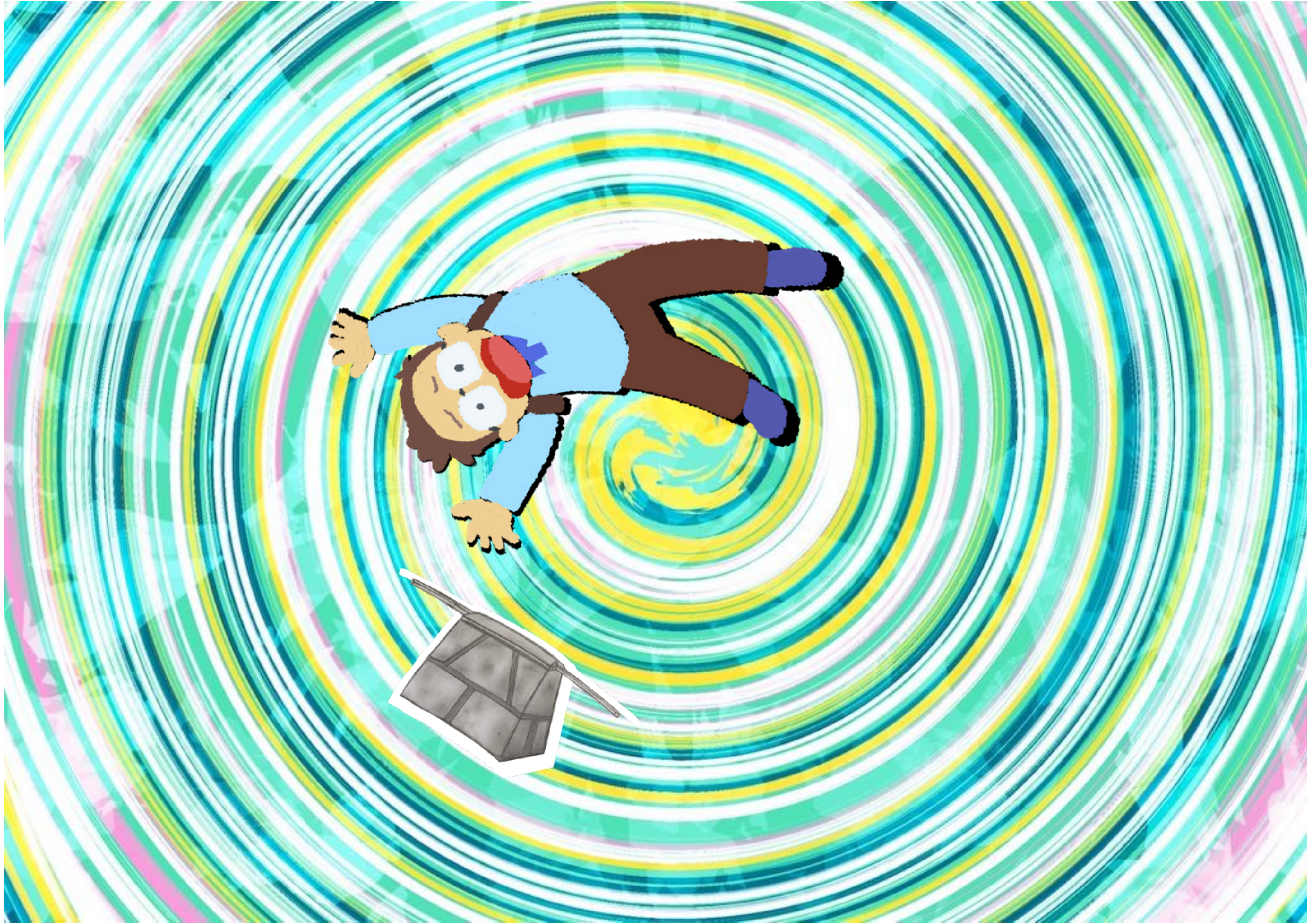


その子<sup>こ</sup>が古<sup>ふる</sup>いカゴと一<sup>いっ</sup>緒<sup>しょ</sup>に消<sup>き</sup>えてしま<sup>い</sup>ます。





たすけてー。





カゴのあつたところに不思議な裂け目が。  
子どもたちは友達を助けるため  
勇気を出して裂け目に飛び込みます。





裂<sup>さ</sup>け目<sup>め</sup>を抜<sup>ぬ</sup>けた先<sup>さき</sup>は

昔<sup>むかし</sup>の日本<sup>にっぽん</sup>

江戸<sup>えど</sup>時代<sup>じだい</sup>の町<sup>まち</sup>。

この時代<sup>じだい</sup>も

はやり病<sup>やまい</sup>

が広<sup>ひろ</sup>がっていました。





町に代官<sup>まち だいかん</sup>たちがやってきます。

手下<sup>てした</sup>たちが町<sup>まち</sup>の人<sup>ひと</sup>たちから いろんなものを

取り<sup>と</sup>あげていきます。

あのカゴも代官<sup>だいかん</sup>たちが持<sup>も</sup>っていつてしまったようです。







遠くから<sup>とお</sup>楽し<sup>たの</sup>そう<sup>おん</sup>な音楽<sup>がく</sup>が聞<sup>き</sup>こえてきます。



はやり病<sup>やまい</sup>で

落ち込<sup>お</sup>む町<sup>まち</sup>の人<sup>ひと</sup>たちの楽<sup>たの</sup>しみは

チンドン屋<sup>や</sup>たちの楽<sup>たの</sup>しい音<sup>おん</sup>楽<sup>がく</sup>とダンス。





チンドン屋<sup>や</sup>たちから連れ去<sup>さ</sup>られた友<sup>とも</sup>だちと  
カゴの行き先<sup>さき</sup>を聞<sup>き</sup>いた子<sup>こ</sup>どもたち。  
代官<sup>だいかん</sup>たちを追<sup>お</sup>いかけることにしました。







カゴを追<sup>お</sup>いかけて山<sup>やま</sup>までやっ<sup>や</sup>ってきました。



その時<sup>とき</sup>です。





その時<sup>とき</sup>です。

とつぜん<sup>とつぜん</sup>にんじや<sup>にんじや</sup>あらわ<sup>あらわ</sup>突然忍者が現れ、  
行く手<sup>ゆくて</sup>を邪魔<sup>じゃま</sup>します。

ピンチ<sup>ピンチ</sup>!!





あぶない！！

待<sup>ま</sup>てっ！！

お侍<sup>さむらい</sup>さんたちが助け<sup>たす</sup>に来て<sup>き</sup>くれました。





あぶない！！

待<sup>ま</sup>てっ！！

お侍<sup>さむらい</sup>さんたちが助け<sup>たす</sup>に来て<sup>き</sup>くれました。





お侍<sup>さむらい</sup>さんに助<sup>たす</sup>けてもらい、忍<sup>にんじや</sup>者<sup>もの</sup>たちと  
話<sup>はなし</sup>をすることができました。

忍<sup>にんじや</sup>者<sup>もの</sup>たちは、カゴと一<sup>いっしょ</sup>緒<sup>しょ</sup>に忍<sup>にんじや</sup>者<sup>もの</sup>の村<sup>むら</sup>からいなくなつた  
あ<sup>ひと</sup>る人をさがしているのです。





おな  
同じカゴをさががしていることが わかつたので  
いっしょ だいかんやしき  
一緒に代官屋敷に行くことになりました





よる  
夜になつた頃

にんじや あんない  
忍者の案内で無事山をこえて  
だいかんやしき  
代官屋敷にたどり着くことができました。





代官屋敷につき、代官に友だちを  
返してくれるようお願いしますが、  
代官は返してくれません  
それどころか・・・





であえ、であえ！！

戦<sup>たたか</sup>いを挑<sup>いど</sup>まれてしまいます。





忍  
者  
と  
家  
来

にんじや  
けらい







さむらい けらい はげしくたたか  
侍と家来が激しく戦います。

どちらも、一歩もゆずりません  
いっぽ

おやめなさい

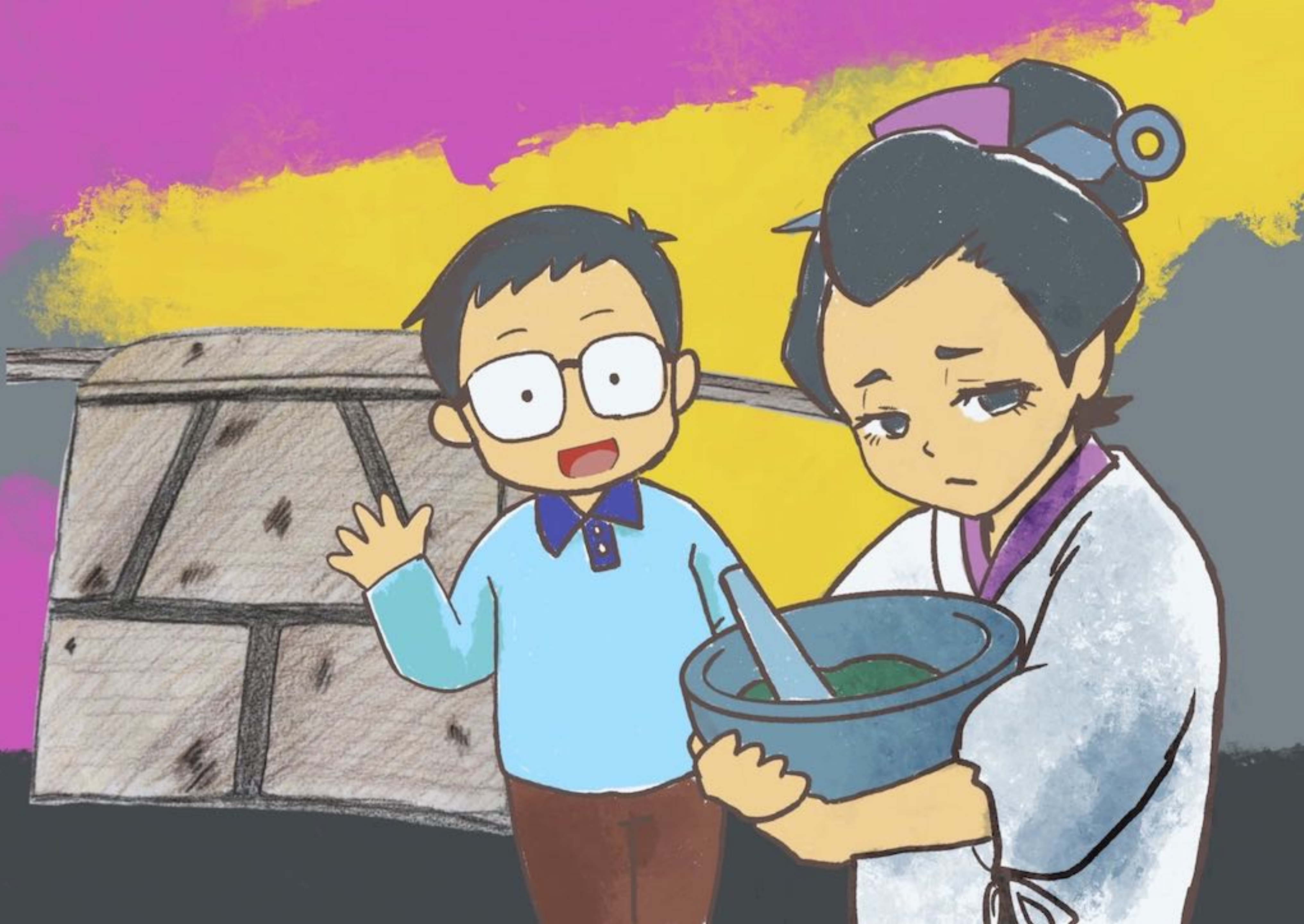




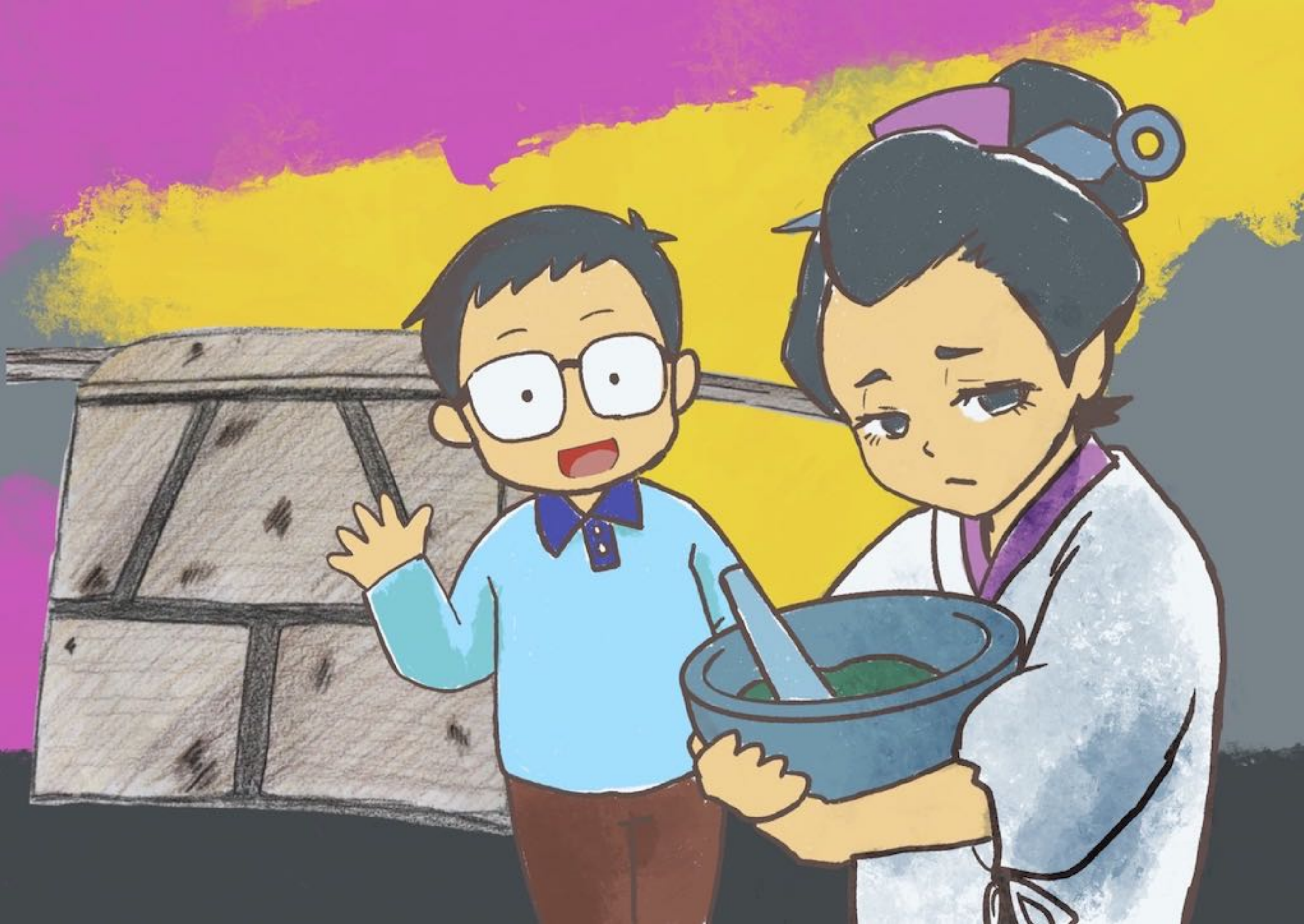
さむらい けらい はげしくたたか  
侍と家来が激しく戦います。  
どちらも、一歩もゆずりません  
いっぽ  
おやめなさい



代官屋敷の奥から  
女のお医者さんがでてきました。  
その隣には、連れ去られた友だちもいます。







このお医者さんこそ、  
忍者たちがさがしていた人でした。



このお医者さんは、代官に頼まれて  
忍者の村にある薬草を使つて薬を作っていたのでした。  
カゴと一緒に連れて来られた友だちは、  
そのお手伝いをしていたのです。





代官<sup>だいかん</sup>が町<sup>まち</sup>の人<sup>ひと</sup>たちからいろんなものを  
取りあげ<sup>と</sup>ていたのは  
薬<sup>くすり</sup>の材料<sup>ざいりよう</sup>になるものを探<sup>さが</sup>していただけだったのでした。



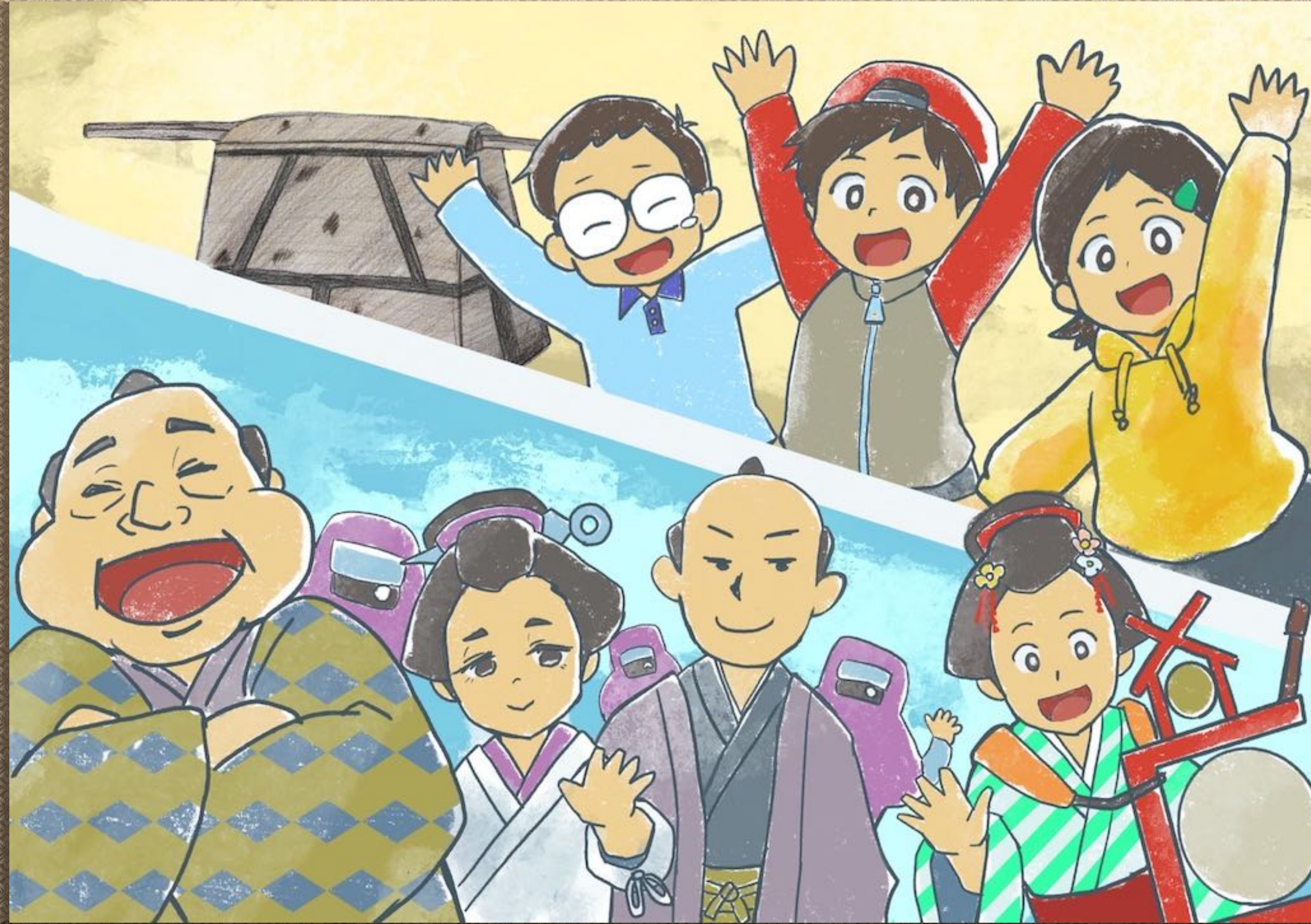


代官<sup>だいかん</sup>はできあがった薬<sup>くすり</sup>を町<sup>まち</sup>の人<sup>ひと</sup>たちに配<sup>くば</sup>り  
はやり病<sup>やまい</sup>を治<sup>なお</sup>してあげました。



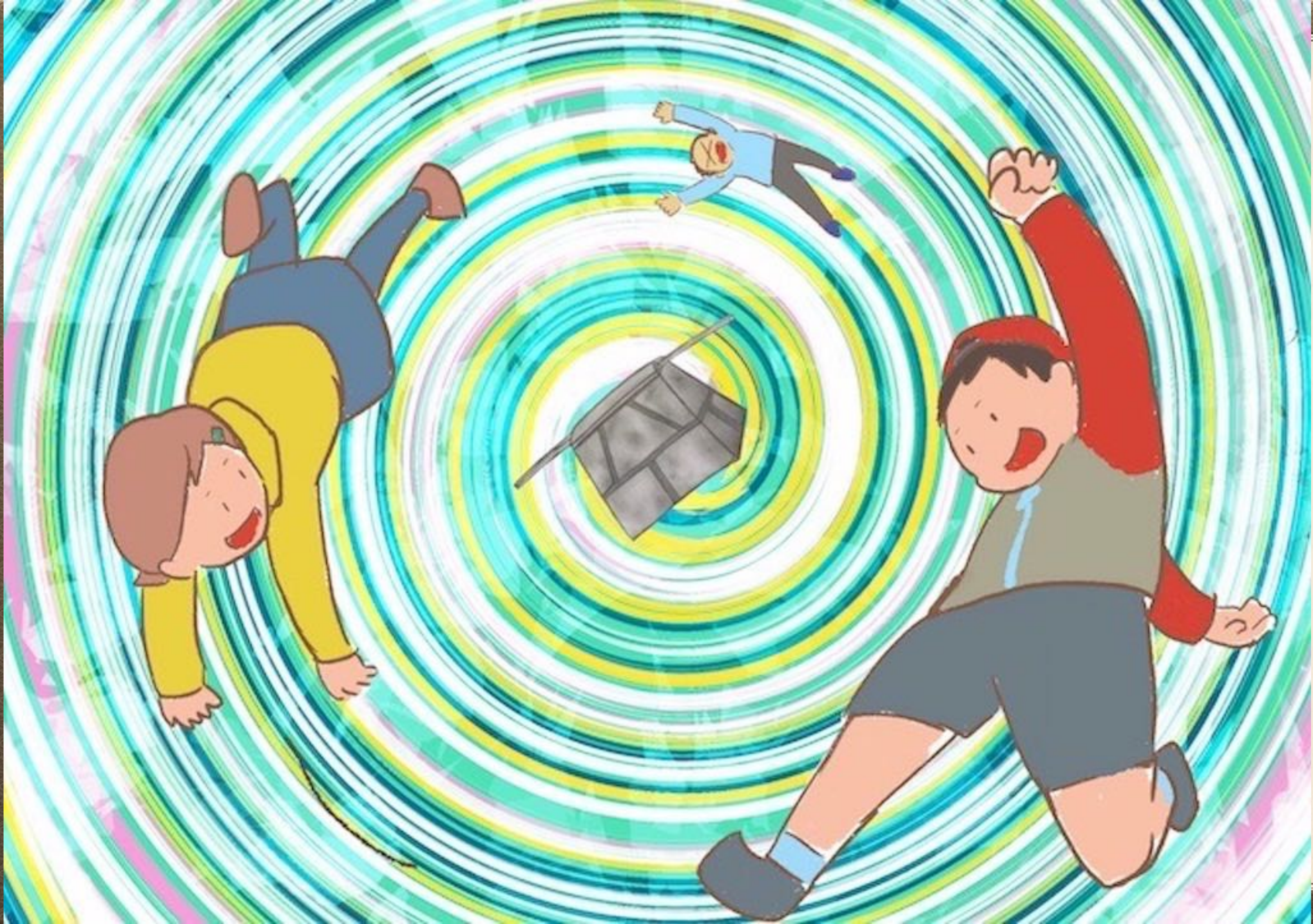


とも  
友だちも無事帰ってきました。  
げんき  
元気になった江戸の町の人たちとも  
わか  
お別れです。





子どもたちは来た時と同じようにカゴに触れて  
元の時代に帰ることができたのでした。





今回も無事、帰って来られたわね。  
不思議な古いカゴからはじまった冒険もこれでおしまい







つぎ  
ぼうけん  
次の冒険に向かっ  
てむ





しゅっぱつしんこう  
出発進行！！







おしまい

